



# もいわ南麓

## 令和6年度 修了式

校長 富川 浩

本日をもって令和6年度の藻岩中学校の教育活動が全て終了いたします。保護者・地域の皆様には、本校の教育活動に多くの御理解と御支援を賜りましたことに心から感謝申し上げます。

3月14日、第76回卒業証書授与式を実施しました。会場の収容人数から、御家族の方は2名までの参加とさせていただき、御来賓もPTA役員・学校評議員の方々に限定させていただきました。地域の皆様には参加を御遠慮いただきましたことをお詫びいたします。

1,2年生もこの4月からは新2年生、新3年生に進級します。心身ともにさらに大きく成長して、138名の新しい後輩を温かく迎えてくれることでしょう。これまで76年間、14,375名の先輩達が築き上げてきた藻岩中の伝統を受け継ぎ、「札幌らしいコミュニティ・スクール」の導入に向けた本格的な一歩となるのが令和7年度です。保護者・地域の皆様には、今後も、本校に対する御理解と御協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。

本日の「修了式」では、1,2年生に向けて以下のようなお話をしました。

卒業式前日の「送別企画」は、皆さんの卒業生への想いが十分に感じられるとともに、卒業生の姿勢や合唱の歌声から、卒業生の偉大さを感じ、自分たちもこんな先輩になりたいと感じたことと思います。卒業式でも、卒業生の証書授与の姿、「校歌」「式歌」も素晴らしく、御来賓の方々も絶賛され、保護者の皆様も感動していらっしゃいました。そして、木下さんの「送辞」・櫻庭さんの「答辞」も心にしみるものがあり、卒業生の多くが涙を流しながら、この学び舎を巣立っていきました。

今日は3学期とともに、この1年間の自分、自分たちの授業のことや様々な活動についてどうだったかを、しっかり振り返る1日にしてほしいと思います。その一つの方法として、「学校評価アンケート」があります。皆さんがそのアンケートの中で、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と回答してくれたベスト3は、

- ① 旅行的行事、スポーツ大会、文化祭などの学校行事に意欲的に取り組んだ。(98.0%)
- ② 学校では、生活のきまりを意識するための取組が十分に行われている。(92.1%)
- ③ 体育の授業や昼休みの運動、部活動、スポーツ大会など、楽しみながら運動に取り組むことができている。(90.7%) でした。

行事や運動や部活動に楽しんで取り組み、生活のきまりを守る取組が充実していることがわかり、とても嬉しく思います。また、この3つに続くのは、

- ④ 先生方は、生活上の課題や問題点に素早く対応している。(89.0%)
- ⑤ 教科の授業は分かりやすい。(88.4%) でした。

この結果から、先生方が分かりやすく授業をしてくれたり、皆さんのことをよく考えてくれたりしていることもわかり、これも嬉しく思いました。これからは先生方は皆さんのために、さらに力を尽くしてくれると思います。

逆に「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」で最も多かったのは、  
○ 家庭学習を含め、積極的に学習に取り組んでいる。(59.9%) でした。

授業で学んだことを定着させるために家庭学習の大切さは、十分にわかっていることと思います。なかなかできないことですが、春休み、そして新学年での課題としてください。

最後になりますが、皆さんは2週間後には新2年生、新3年生に進級します。そして、138名の1年生が入学してきます。先輩として、心から温かく迎えてあげてください。新年度から春休みが少し長くなりました。4月8日の始業式には、既に「真の2年生」、「真の3年生」としての自覚をもった姿で登校してくれることを期待して、修了式の話とします。

# 離任者ご挨拶



## 主幹教諭 佐藤 英希 (幌東中学校へ)

たった1年で藻岩中を去らなければならぬのはとても残念ですが、藻岩中の生徒の皆さんと過ごしたこの1年間の日々は本当に楽しかったです。短かったはずなのに、毎日が充実していたせいか、すいぶん長く藻岩中にいたような気持ちになっています。4月からは白石区の幌東中学校で勤務しますが、これからもこの辺で皆さんと顔を合わせることあると思いますので、その時は声をかけてくれると嬉しいです。

## 音楽科 坂川 さゆみ (義務教育学校福移学園へ)

2年という短い間でしたが、皆さんと過ごした日々はそれ以上に感じるくらい濃いものでした。心の豊かさや発想力、そして素直さが皆さんの良さだと思います。今のままで皆さんの良さを全力で伸ばし、この先も進んで行ってください。遠くからずっと応援しています。

保護者の皆様、色々なところで御協力・御支援いただきありがとうございました。

## 技術・家庭科 佐藤 彩希子 (立命館慶祥高校)

私は来年度から久しぶりにフルタイムに復帰します。新生活に不安や緊張もありますが、藻岩中学校で過ごした時間を糧にして頑張ろうと思います。皆さんも今夢中になっていることを大切にしてい残りの中学校生活頑張ってください。休み時間に皆さんの好きなものなどの話を聞くのがとても楽しかったです。2年間ありがとうございました。

## 用務員 佐々木 稔 (発寒南学校へ)

短い間でしたが、お世話になりました。ありがとうございました。

## スクールカウンセラー 岩野 卓 (退職)

2年間、一緒に過ごさせて頂きました。2年間は長いでしょうか？短いでしょうか？振り返ると、あっという間に思うのが人間のようです。皆さんの中学生生活も、あっという間に過ぎるかもしれません。一日一日を大切に過ごして行って下さい。

## 社会科 菊池 雄平 (平岡緑中学校へ)

1年生・2年生の皆さんが5歳・6歳の頃に、私は藻岩中学校に来ました。生徒の皆さんは、身体だけでなく、心も大きく成長したことでしょう。私は、この8年で太ったり痩せたりしましたが、身体は成長していません。心は…どうでしょう。「成長した」とは思いませんが、「見方が変わった」「こう考えられるようになった」など、変化はあったと思います。大人も変わるので。皆さんも、これからどんどん変わっていきますよ。8年間どうもありがとうございました。

## 保健体育科 井上 智雄 (パラグアイ日本人学校へ)

このたび、42年間の札幌市の教員を退職し、南米のパラグアイ・アスンシオン日本人学校に赴任することになりました。8年間の藻岩中学校での勤務はとても有意義で、価値あるものでした。それはひとえに、素直で明るい生徒の皆さんと保護者や地域の皆様の支えがあったからこそ、感ずることができたのだと思います。

Muchas gracias por todo.  
Lo he pasado bien. Adios,  
Hasta Luego!

## 英語科 竹内 友里絵 (八条中学校へ)

5月に着任してから、本当にあっという間でした。素直で温かい生徒が多く、授業や休み時間には、たくさん笑い合いましたね。中学校教員1年目を藻岩中学校で過ごせて、本当に幸せでした。またいつかどこかで、笑顔で逢える日まで、成長できるように頑張ります。みんなのこともずっと応援しています。Thank you for everything! Have a wonderful life!

## 校務助手 能登 彩 (みなみの杜高等支援学校へ)

3年前の4月、初の中学校勤務でドキドキして出勤したのを覚えています。生徒のみなさんはとても大人で、でも明るくて可愛くて、楽しい3年間を過ごすことができました。4月からは真駒内にある、みなみの社高等支援学校の勤務になります。3年間本当にありがとうございました。

## 音楽科 田口 佳奈 (真駒内曙中学校へ)

2年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。藻岩中で出会った生徒の皆さんから、笑顔、素直さ、行動力の大切さに気付かされました。それらの良さを生かし、今後も活躍していくことを願っています。最後に、保護者の皆様、地域の皆様には様々な場面でお世話になり、感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 技術・家庭科 狩野 哲昭 (向陵中学校へ)

4月から中央区の向陵中学校に転勤することになりました。藻岩中で過ごした7年間は、私自身の教員人生の中で、最も穏やかに過ごすことができた期間でした。私自身も新しい環境の中で頑張りたいと思いますが、皆さんも、新しい学年・新しいクラスの中で気分も新たに頑張してほしいと思います。お兄さん、お姉さんをはじめ、保護者の皆様にもよろしくお伝えください。お元気で。さようなら。

## 特別支援学級 高橋 温希 (帯広北高校へ)

来年度から帯広北高等学校に赴任することが決まりました。札幌市で教員生活をスタートし、皆さんと出会えたことに感謝しています。これからも文武両道を目指して、立派な人間へと成長していくことを願っています。楽しいことや嬉しいこと、悲しいことや辛いことがたくさんあると思います。それでも、常に前を向いて仲間とともに頑張ってください。

## 事務職員 笹川 長利 (退職)

短期間でしたが生徒の皆さん、保護者の皆様、地域の方々には藻岩中でご一緒出来た事を深く感謝致します。2年前の着任式で、野球選手の大谷選手に会った話から『夢に向かって努力し続ける』事を諦めないで・・・とお話し致しましたが、怪我と言う困難にも負けない心の在り方も大切な事と、更に学ばせて頂きました。環境の変化で大変な時代ですが、退職しても先ずは体力作りからと思っています。皆様方もご自愛ください。